新緑（しんりょく）
No.12
2020.5
【発行】社会福祉法人　新緑福祉会／神戸市西区玉津町水谷字セリ合 400-7 TEL.078-913-1277 FAX.078-913-1137 https://www.shinryoku.or.jp/

理事に着任した経緯と今後の抱負

新緑福祉会 理事　石 古　暁



私は、司法書士・精神保健福祉士という専門職後見人として「取り組もう！親なきあとは親あるうちに」を活動指針とし、障がい者の生活に関わっております。

最近は、鍼灸師にもなり、児童デイでの温灸、保護者の方々へのお灸教室などの活動も行っております。
そんな活動のなか、縁をいただき新緑福祉会の理事に着任することになりました。

私は、今後の障がい者福祉の現場において、理事長の本年度目標にもありました「利用者、保護者の高齢化への対応」が大きな課題となると考えております。

先日の「住まいの場アンケート調査」によると、成年後見制度の利用に積極的な方は20％程度と少数であり、「問題の多い制度。メリットばかりでなくデメリットも説明すべきだ。」とのコメントもありました。おっしゃる通りで、実際、私も財産保護を重視しすぎた制度に問題を感じることがよくあります。そして、「親なきあと」という点でみると、「後見人」という制度に過度な期待をするのではなく、たとえどんな後見人が選任されたとしても本人の生活が問題なく回っていく、そんな「周りの支援の輪」を作ってあげることが大切だと考えております。

この新緑福祉会には、相談・作業から住まいの場まで、障がい者の生活を支える様々な「場」があります。この「場」をつなぐことが、利用者にとってより良い「周りの支援の輪」を作ることになると思います。その「支援の輪」作りに、司法書士としての専門職後見人の経験を役立てることが出来ればと考えております。

また、「親なきあとは親あるうちに」はもちろん、「『親あるうち』をより長く！より元気に!!」暮らせることも重要ではないかと思います。その「より長く！より元気に!!」に、鍼灸師としての東洋医療の知識を役立てることが出来ればと考えております。

微力ながら理事として尽力致しますのでよろしくお願い致します。

家族会の明日

とこはの家　家族会　会長　石井　亨



今、我が家には未だに一対の立ち雛が飾られています。この立ち雛は今年限りで孫娘に譲ることにしたので我が家ではこれが最後になるでしょう。

家内の初節句からかれこれ80年間、何の色褪せもせず彼女に寄り添ってきただけに手放すとなると格別の想いがあるようです。片付けを一日延ばしにしています。

しかし立ち雛からすれば代替わりで若い跡継ぎが現れたのでホッとしているのかもしれません。

さて、この代替わりは「とこはの家」家族会でも静かにジワリと進んでいます。特に今年は 5 人もの親御さんが亡くなっており、それに伴い 3 人の方が兄弟姉妹に代替わりしました。これで家族会の構成比率は親が 46%、兄弟姉妹（従姉妹含む）が 37%、後見人が 17%です。

親の老齢化に伴い兄弟姉妹の比率は親のそれを上回るのもそう遠い将来ではないと思われます。その時兄弟姉妹の皆様に自然に引き継いでもらえる家族会であって欲しいのですが、それはどんな姿が望ましいのでしょう。

家族会本来の目的は利用者本人への支援と施設運営への協力ですが、それに加えて会員同士が互いに語り合う交流の場にすることも考えられます。

何れにしても家族会としての実績を積み重ねて、家族会内外の関係者の誰もがその存在意義を認める家族会にしたいものです。

と同時に兄弟姉妹の皆様にスムースに家族会に溶けこんでもらうために、日頃から家族会に関心を持ってもらえる働きかけをしていかなければならないと思っています。

しかしながら家族会の実態は、各人の体力の衰えもあって役員の選出も儘ならないばかりか、何事に依らず他人任せな無責任集団になりつつあります。

それだけに家族会の明日に想いを馳せるとついつい肩に力が入り堅い話になってしまいますが、やはり家族会の原点を忘れずに持続可能な組織、即ち代替わりする兄弟姉妹の皆様が引き継ぐに値するだけの家族会にしていきたいと思っています。

平成's kitchen

グリーンホーム平成　主任栄養士　齋藤　久三子

平成では、年度の最終日にスマイルパーティーを催します。

その日のメニューは、1年間のリクエストメニューの中から投票していただき、決定します。

今年度からは、緑友のメニュー8班分、平成のメニュー9班分の17種類のメニューから選んでいただきました。今回は、“和風ハンバーグ”“カスタードプリン”でした。

今後も利用者のみなさんが、楽しみにしてくださる食事作りをしていきます。



ひっぱリーグ神戸2020

ワークホーム緑友　施設長　堀江　善也

令和2年1月12日(日)グリーンアリーナ神戸で、「ひっぱリーグ神戸2020」が行われました。

とこはの家からは、「ハッスルとこは」というチーム名で参加いたしました。成績は、6部3戦全敗で予選敗退でしたが、全員が頑張って引っ張ったので「踏んばりがよかったで賞」を獲得しました。

また、ワークホーム緑友からは、「緑友後方60度」が2部、「全緑フレンズ」が5部で参加しました。「緑友後方60度」が0勝3敗で初めての2部のレベルは高かったです。「全緑フレンズ」が2勝1敗でした。3勝できず残念でした。

大会には、今年は交流で台湾チームが参戦し、盛り上がりました。



ファシリテーション研修を実施しました

ワークホーム緑友　施設長　堀江　善也



2月18日と25日に「水田恵美氏（株）ひとまち」をお招きして、10年以上勤務している職員を対象としたファシリテーション研修を行いました。

「ホワイトボードを使った会議におけるファシリテート」について講義を受けた後、「事業所での日帰り旅行の企画について話し合おう」というテーマで、4人1組になった模擬ミーティングを行いました。

普段の会議では、なかなか意見が出にくいこともあるのですが、この研修では、活発な提案交換ができ、発表では各班からユニークな提案も出ていました。

この日学んだ「より多くの人の発想を企画に結び付けていく方法」を各事業所においても取り入れていければと思います。



報告　法人内各事業所で実習等の受入れを行いました(令和2年1月～3月)

とこはの家	□ 神戸常盤大学	ワークホーム緑友	□ 神戸親和女子大学
グリーンホーム平成	□ 神戸常盤大学		□ 神戸常盤大学

講師派遣(令和2年1月～3月)

なだ障害者地域生活支援支援センター

□ 令和2年2月12日、なだ障害者地域生活支援センター山本副所長が、灘区えがおの窓口連絡会の研修会(ケアマネジャー対象)において、障害福祉サービスについて、講師を務めました。

神戸市発達障害者東部相談窓口

□ 令和2年1月10日、神戸市発達障害者東部相談窓口大濱相談員が、東灘区自立支援協議会くらし部会において、発達障害について、講師を務めました。

新人職員の自己紹介

とこはの家



林（はやし）　光（ひかる）　これからの抱負

支援員

4月よりとこはの家で支援員として働いております。初めてのことばかりで毎日とまどっておりますが、先輩方のアドバイスをいただきながら、利用者さんが日々有意義に取り組めるように寄り添っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

とこはの家



楠（くすのき）　謙一郎（けんいちろう）　趣味や特技はコレ！

支援員

私の趣味は特撮物を見る事です。特撮物は子供向けである事が大半ですが、中には「絆」をテーマにした、大人でも勉強になるテーマを持っていて人生や仕事に役立つ事が多々あります。公私共に「絆」を大切にし、心身共に充実した日々が送れるようにしたいと思っています。

玉津むつみの家



藤里（ふじさと）　吏士（さとし）　趣味や特技はコレ！

支援員

私の趣味はスポーツ観戦です。特に、野球とバレーボールが好きで、年に何度か観戦しに行っています。野球ではオリックスの吉田正尚選手と私と同じ淡路市出身の阪神の近本選手が、バレーボールでは石井優希選手と古賀紗理那選手がイチオシです！ コロナウイルスの影響がなくなれば、ストレス発散しにまた観に行きたいと考えています。

玉津むつみの家



酒井（さかい）　樹里（じゅり）　これからの抱負

支援員

利用者さんと職員のみなさんの個性を活かし合って生まれている「むつみの家」の活気ある雰囲気をとても気に入っております。日々勉強の毎日ですが、利用者さんにより楽しく、彼ららしく過ごしてもらえる様にがんばります。

ワークホーム緑友



片岡（かたおか）　由紀子（ゆきこ）　これからの抱負

支援員

2月より支援員として働いています。前職は看護助手をしていました。長年看護助手として働かせてもらっている中で、障がいの方と接する事があり、一つ一つの事が興味深く、自分の中でもっと障がいの方と携わっていきたいという気持ちが大きくなり、この仕事につかさせていただくことになりました。微力ではありますが努力し、毎日笑顔で頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

ちゅうおう障害者地域生活支援センター



石田（いしだ）　真衣（まい）　これからの抱負

相談員

この度、4月からちゅうおう障害者地域生活支援センターで勤務させて頂くことになりました石田真衣です。今はまだ右も左も分からない状況ですが、できることから取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

楽しく～ノビノビと

新緑の家　施設長　川添　宏史

新緑の家では日帰り旅行に加え、社会性の向上や工賃還元の一環として、定期的に外出（工場見学・ボーリング・ホテルランチ等）やパーティ（夏祭り・ハロウィン・クリスマス）などの特別活動を実施しています。日々の作業をがんばり、“やりたい事”や“行きたい所”もみんなで決めて楽しんでいます。

また、新緑の家のある西区は、隣接する三木市を含め車で20～30程度の距離に、農業公園や三木防災公園、三木山森林公園など多くの公園が整備されています。季節や気分に合わせて行き場所を変え、自然の中で四季の変化を楽しみ、あいさつなどを通し人とのふれあいを感じながら、ノビノビ活動しています。



平成と令和の架け橋

グリーンホーム平成　施設長　竹本　繁弘

グリーンホーム平成は、平成元年の6月に開所し、30年が経過しました。そして時代は“令和”となり、平成という時代はひとまず役割を終えました。

施設名に元号をつけていただいた影響は大きいものでしたが、当時スタッフであった私は知人に施設名を言う時、新しい元号に慣れず、何となく恥ずかしく感じたことを、懐かしく思い出します。

さて、現在の活動内容は、大きく分けると「室内活動」と「室外活動」となり、室内では、下請け作業、自主生産、音楽活動などを行っています。一方、室外活動は、しあわせの村の自然環境を楽しむ他、ユニバーサル農園活動で野菜の栽培や収穫、ポニーの餌やりなどをさせていただいたり、授産活動の一環として、村のホテルリネン作業を受けさせていただいています。

年間を通して、季節感を味わう行事に取り組み、様々な催しを通じて利用者の皆様や保護者の皆様と、楽しみを共有しています。“今年の旅行も楽しかったね♪ 来年はどこに行きたい？”“今度の室内行事では可愛い花飾りをいっぱい作ろう！”“今回のクリスマスはハンドベルを披露しよう！”など、趣向を凝らしエンジョイしています。





また、給食は毎日のお楽しみ！年に1回、生活グループごとにリクエストが出来るので“ねぇ、私たちのグループのメニュー、何にする？”と、それぞれの大好きな食べ物を言い合って決めたり、節分やひな祭り、スマイルパーティーなどの行事食も皆さんのお楽しみです。

こうして、1年が過ぎ、また1年…

現在47名のご利用者の中、平成生まれの方が3割以上を占めておられます。（職員は…）

在籍が長い方から、今年成人式を迎えられたフレッシュな方まで、年齢層が幅広い当事業所は、1つの大家族とも言えます。

何歳になっても、いつまでも、昨日のように、昨年のように、元気でハツラツと過ごせるよう、これからも健康第一で、いろんな活動や体験を通して苦労も喜びも分かち合い、かけがえのない仲間と素敵な思い出を重ねて行きたいと思います。

自立支援協議会について

ちゅうおう障害者地域生活支援センター　田中　知恵子

「自立支援協議会」に参加されたことはありますか？

障害者自立支援法等の一部改正により、平成24年4月から法定化されました。「地域の関係者が集まって、地域の課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を進めていく」という役割を担っています。各区にある支援センターはこの事務局を担っています。区によっても構成団体が異なりますが、福祉サービス事業所（児童・成人）、当事者団体、教育、就労、民生委員、地域住民、医療関係者、障がいのある方など、様々な方が加入しています。中央区自立支援協議会では、区役所や東遊園地等での自主生産品の販売活動、特定相談事業所の連絡会、精神障がいのある方の就労に関する意見交換会、要援護者支援に関する活動、児童関連の事業所の課題共有等を行っています。各区で検討した課題で解決が難しいものは、神戸市にも伝えていきながら、課題解決について検討しています。ぜひ、各区の自立支援協議会の活動にも参加してみて頂ければ嬉しいです！

しあわせの村3事業所本人対談

初開催!「しあわせの村3事業所本人連絡会」



司会：事業所での作業や活動、ホームでの生活が忙しい中、集まっていただきありがとうございます。今日は、皆様の日頃の様子や思いなどを伺いたいと思います。

事業所では、どのような日中活動に参加に参加していますか。また、ホームでは、どのような生活を送っておられますか？


柿木裕之さん
（ワークホーム緑友利用者）

柿木：今年で、就労Ｂ事業班に所属して８年がたちますが、除草作業、プール清掃作業、ホテルリネン作業の他、半年前からトイレマン（非常用トイレ）の箱入れ作業をしています。手芸品製作の手伝いや紙袋作業の手伝いもしています。

金沢：箸の袋入れ作業を長年しています。ポートアイランドにある箸の会社に納品に行くのも楽しいです。

作業以外では、しあわせの村のローンボールス場を散歩するのが楽しいです。

また、カラオケクラブで「アンパンマン」の曲を歌うのが楽しいです。

柿木：私も、長年していた「バス停の清掃作業」という楽しい仕事がありました。一日仕事で、休憩で喫茶店へ行くこともありました。今は、なくなってしまいましたけどね。

胡谷：ホームでの生活も楽しいですよ。なんといっても、ホームに帰ったときにおやつを食べて一息つくのが楽しみです。その後は、自分の部屋で寝間着、シャツ、靴下を用意して、風呂に入り、午後６時前に夕食を取る規則正しい生活です。夕食後は、部屋を掃除し、テレビでニュース・天気予報を見ます。

金沢さんからカラオケの話が出ていましたが、私は、山口百恵さんの「いい日旅立ち」、チェリッシュの「てんとうむしのサンバ」の曲をワークホーム緑友のクラブで歌います。

好きな食べ物は、何ですか？

柿木：お寿司、そうめん、ざるそば、ラーメン、焼きそば、お刺身です。


金沢仁美さん
（グリーンホーム平成利用者）

金沢：ごはんとハンバーグが好きです。特にグリーンホーム平成の給食のハンバーグが好きです。
胡谷：バナナ、ヤクルト、パンは大好きです。ごはんも好きですが、朝ご飯はパンに限りますね。

楽しい時間は、いつですか？
金沢：おいしいものを食べている時です。
柿木：私も一緒です。それと、緑友に通ってみんなと話をするのが楽しみです。
金沢：えみのきのショートステイでおやつを食べている時間がもっと好きかな。
胡谷：えみのきのおやつの時間たのしいでしょ。私も、好きですよ。

好きな芸能人、キャラクター、スポーツ選手は？
金沢：好きなキャラクターは、スヌーピーです。
柿木:松坂大輔（西武）、大谷翔平（エンジェルス）それとイチローが好きです。それと、高校球児が好きです。センバツ中止は寂しいです。夏は是非、開催してほしいです。
胡谷：美空ひばりが好きです。「川の流れのように」は最高です。

好きなテレビ番組は？
金沢：テレビより、家では有線を聞いています。好きな曲のジャンルは、ポップスで、「パプリカ」の曲が流れたときは、一緒に歌います。
胡谷：ニュース番組や、「NHK 歌謡コンサート」、時代劇を観ます。
柿木：「名探偵コナン」「金田一少年の事件簿」「相棒」「十津川警部シリーズ」を観ます。

今まで一番楽しかったことを教えてください。
金沢：京都や奈良に、祖母を含めた家族と一緒に行くことが一番楽しいです。
　また、しあわせの村本館のホテルや「たんぽぽの家」に家族で宿泊することが一番楽しいです。
胡谷：私も、京都や奈良に行くこと好きですよ。京都・奈良といえば、やっぱり神社・仏閣巡りですね。
　私が、今まで一番楽しかったことは、玉津むつみの家で見学旅行に行き、船に乗ったことです。あれは、何県だったかな。場所は、思い出せないですけど。
柿木：オリックス時代のイチロー選手をグリーンスタジアム（現：ほっともっとスタジアム）見たときは感激しました。その感激は、一生忘れません。

将来の夢は？
金沢：ずっとグリーンホーム平成に通い、おいしい給食を食べ、時々、えみのきのショートステイを利用したいです。
　休みの日もこれからもずっと、ヘルパーさんと一緒にカラオケに行き神戸駅のマクドナルドに行きたいです。
胡谷：えみのきでの楽しい生活、また、実家に帰ったときは、食器洗い洗濯などの家事をし、充実した生活を送っています。
　今の生活が最高で満足しています。


胡谷三枝子さん
（えみのき「咲の樹」入居者）

柿木：名探偵コナンの漫画本を全巻読破することです。
　また、「スシロー」「くら寿司」「来来亭」「丸亀製麺」などの外食に定期的に行きたいです。

司会：本日は、長時間にわたり、皆様の日頃の様子や思いを詳しく語っていただきありがとうございました。

※利用者に発言していただきやすいように一部、付き添い職員が対談の支援を行いました。



支援者芳名録

【令和元年12月～2年3月】

「後援会扱い」

賛助会員名(敬称略)

登内昭夫、戸江美津子

会費合計　13,000円

「法人寄付扱い」

寄付者名(敬称略)

松本宣親

寄付金合計　3,000円

【法人】

新緑福祉会へのご寄付のお願い

社会福祉法人新緑福祉会へのご寄付受付を当法人事務局にておこなっています。

障がい(児)者の方が一人でも多く社会に参加し、生きることを心から楽しめるよう知的障がい(児)者の家族、職員一丸となって取り組んでおります。

当法人の考え方、事業に共感をしていただける皆様からのご厚情・ご支援をお待ち申し上げております。

皆様からのご寄付はこのように役立てています

・新規事業所の創設(グループホーム・相談支援事業所等)
・車両の購入(送迎用ワゴン車、作業用トラック等)

個人ご寄付　1口 3,000円、団体ご寄付　1口 10,000円

ご寄付の方法

《お振込》

郵便振込
口座番号: 00940-5-0236641
加入者名: 社会福祉法人 新緑福祉会(シャカイフクシホウジン シンリョクフクシカイ)
※後日、領収書を郵送させていただきますのでご住所、お名前、電話番号は正確にご記入願います。

《現金でのご寄付》

法人本部事務局及び、法人内各事業所でも受け付けております。
(受付時間　平日9:00～17:00)
※窓口にて「払込取扱票」をご記入いただきます。
※後日、領収書を郵送させていただきますのでご住所、お名前、電話番号は正確にご記入願います。

当法人にご寄付いただくと、以下の所得税法及び法人税法による控除が受けられます。手続きは、寄付をされた年の確定申告時に、当法人が発行した寄付金領収書を添付して下さい。

<個人の場合>

以下の限度額で所得税法の寄付金控除が受けられます。
(「特定寄付金の支出額」と「総所得金額等の合計額の25%」のいずれか少ない方の金額)－5,000円＝寄付金控除額

<法人の場合>

次の限度額内で法人税法上の損金算入ができます。
《(期末資本金及び資本積立金 ×事業年度の月数／12×2.5／1,000)＋(当該事業年度の所得金額 ×2.5／100)》

ご寄付に関するお問い合わせ
社会福祉法人 新緑福祉会
〒651-2121　神戸市西区玉津町水谷字セリ合400-7
TEL: (078) 913-1277 FAX: (078) 913-1137
メール: otoiawase@shinryoku.or.jp

【後援会】

後援会賛助会員勧誘のお願い

新緑福祉会後援会（以下、後援会）は、社会福祉法人 新緑福祉会（以下、法人）に対し、毎年、施設用地の取得に係る借入金の償還金相当額 540 万円の財政支援をしています。また、各施設の建物改修、設備の更新等の経費に対しても、毎年、支援をしています。さて、賛助会員の皆様のご協力により、念願の「えみのき(咲の樹)」が竣工しました。今後は、ショートステイ、相談支援の運営にも期待が高まっています。ただ、親なき後の住まいについては、まだまだ多くのニーズが解消されておりません。そのため、さらなる事業拡大に向けて更に多額の資金が必要となり、資金集めに取り組まねばなりません。そこで、後援会としては、厳しい社会情勢ではありますが、今後もさらに法人と連携し収入の拡大に努めます。後援会の設立の趣旨にご理解を賜り、一人でも多くの新しい賛助会員のご勧誘をしていただきますよう、また、すでにご加入頂いております賛助会員の方々には、ご加入の継続をご推奨いただきますよう、お願い申しあげます。

- 年会費:（個人会員）1口　3,000円、（団体会員）1口　10,000円(1口以上のご寄付をお願いいたします)
- 振込先: 郵便振込　口座番号: 00960-2-145979
  加入者名:「新緑福祉会 後援会」
- 新緑福祉会のHP(https://www.shinryoku.or.jp)に、後援会を関連機関として紹介しています。賛助会員についても掲載していますので、是非ご覧ください。

編集後記

社会福祉法人新緑福祉会の機関紙の第12号をお届けします。ご多忙の中、原稿を寄せていただいた皆様に感謝申し上げます。昨年末から猛威を振るう新型コロナウイルスについては、法人においても、緊急事態宣言を受けて、感染拡大防止対策による、利用自粛のお願いや、衛生管理体制を継続中ですが、皆様への負担が大きいことを恐縮に存じます。改めて利用者を中心に据えた法人運営を堅持してまいりますことをお誓い申し上げます。

さて、今回の特別企画「しあわせの村3事業所本人対談」は、いかがでしたか。日中活動とグループホーム、短期入所支援を隣接する事業所で支えあう試みは、利用者の笑顔で大きく支えられています。また、8月に開設予定の「仮称: 西鈴蘭台グループホーム(入居定員: 女性5名)」については、改めてご紹介をさせていただきます。

併せて、事業所ごとに活動報告が順次更新されていますので、スマートフォン対応のホームページもご覧ください。

後援会の皆様には、様々な活動制限化においても、引き続き法人運営を支えていただきますことに感謝申し上げます。

法人では、今後も多方面からの支援を得て、利用者ニーズに応じた事業の充実を計画的に進めて参ります。

お問い合わせ先
新緑福祉会本部 事務局内 新緑福祉会後援会
〒651-2121　神戸市西区玉津町水谷字セリ合400-7　TEL.078-913-1277　FAX.078-913-1137
https://www.shinryoku.or.jp